

広島県高等学校体育連盟主催大会における 感染予防対策について

- 1 大会期間中は、熱中症対策を十分講じたうえで、やむを得ない場合を除き、基本的にはマスクを着用すること。チームのベンチにおいても同様とする。
- 2 呼気が激しくなる運動を行う際など、十分に呼吸ができなくなるリスクや、熱中症などの健康被害が発生するリスクがある場合を除き、マスクを着用すること。
- 3 ミーティング等で円陣を組む場合など、一定の距離を保ち、密集にならないようにする。また、大きな声を掛け合うことは、控えること。
- 4 会場・コート等への出入り、試合前後やハーフタイム時等には、手指消毒を行う。
- 5 マスクを外す場面や更衣室等においては、会話や声を掛け合うことは避けること。特に食事の際は向かい合わず距離をとり黙食とする。
- 6 会場までの行き帰りにおいては、飲食は控え、また、大会後は速やかに帰宅すること。
- 7 発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳・のどの痛み）等がある場合、当該本人は出場を辞退すること。また、同居の家族に同様の症状が見られる場合も同様とする。